

東日本大震災・被災地で学ぶ ～事前の防災対策で被害を軽減するために～

JICA関西は、災害に見舞われることの多い中南米の9か国の行政官13人を招き、6月17日から8月2日まで、阪神・淡路大震災の被災地である兵庫県において「中南米総合防災行政」研修コースを実施しています。この研修は、仙台防災枠組にあるターゲット(e)「2020年までに、国家・地方の防災戦略を有する国家数を大幅に増やす」の指標に基づき、対象国が国家・地方防災計画を策定し、防災能力が向上され、自然災害による被害が軽減されることを目指して、日本の防災・減災の取組みから学ぶことを目的としており、東日本大震災被災地への訪問も予定しています。

研修員は、防災環境都市・仙台におけるより良い復興を目指し行政が行う取組み事例を学び、得た知見を踏まえ、研修修了時に地方防災計画案の作成演習を行い、帰国後に自国で推進していきます。

1. 参加研修員

中央政府・地方自治体の防災・減災を担当し、国家・地方防災計画策定・実施を推進する立場にある行政官。

参加研修員：9か国13名

ボリビア・コロンビア・コスタリカ・エクアドル・エルサルバドル・グアテマラ・ホンジュラス・メキシコ・ニカラグア

詳細は以下のとおりです。研修員へのインタビューと取材を是非ご検討ください。

2. 日程

7月8日 (月)	14:00~17:30	【講義】東日本大震災と事前の備え 講師：仙台市危機管理室防災計画課 仙台市都市整備局開発調整課 仙台市都市整備局建築指導課 仙台市まちづくり政策局防災環境都市・震災復興室	JICA 東北：宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービルディング 20階
-------------	-------------	--	--

-ご取材いただける場合は事前にご連絡ください。-

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 業務一課 立花 静香

TEL 078-261-0386 e-mail : Tachibana.Shizuka@jica.go.jp

研修受託機関：公益財団法人神戸国際協力交流センター